

令和 6 年度
前橋市保健所運営協議会資料

令和 6 年 8 月
前橋市保健所

令和 6 年度前橋市保健所運営協議会資料

目次

保健所概要 1 ～ 3

事業概要

保健総務課 4 ～ 1 3

健康増進課 1 4 ～ 1 9

保健予防課 2 0 ～ 2 7

衛生検査課 2 8 ～ 3 1

保健所概要

1 人口（令和6年4月末日現在）

（人）

住民基本台帳人口	男	女	計
日本人住民	156,313	163,600	319,913
外国人住民	4,995	4,677	9,672
合計	161,308	168,277	329,585

2 施設概要

（1）建築概要

構造 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 3階建て

敷地面積 10,065.34㎡

建物面積 924.32㎡

延床面積 2,332.78㎡

竣工日 平成21年2月20日

（2）フロア配置

1階 障害福祉課、保健予防課難病支援係、保健予防課こころの健康係
会議室、相談室4室

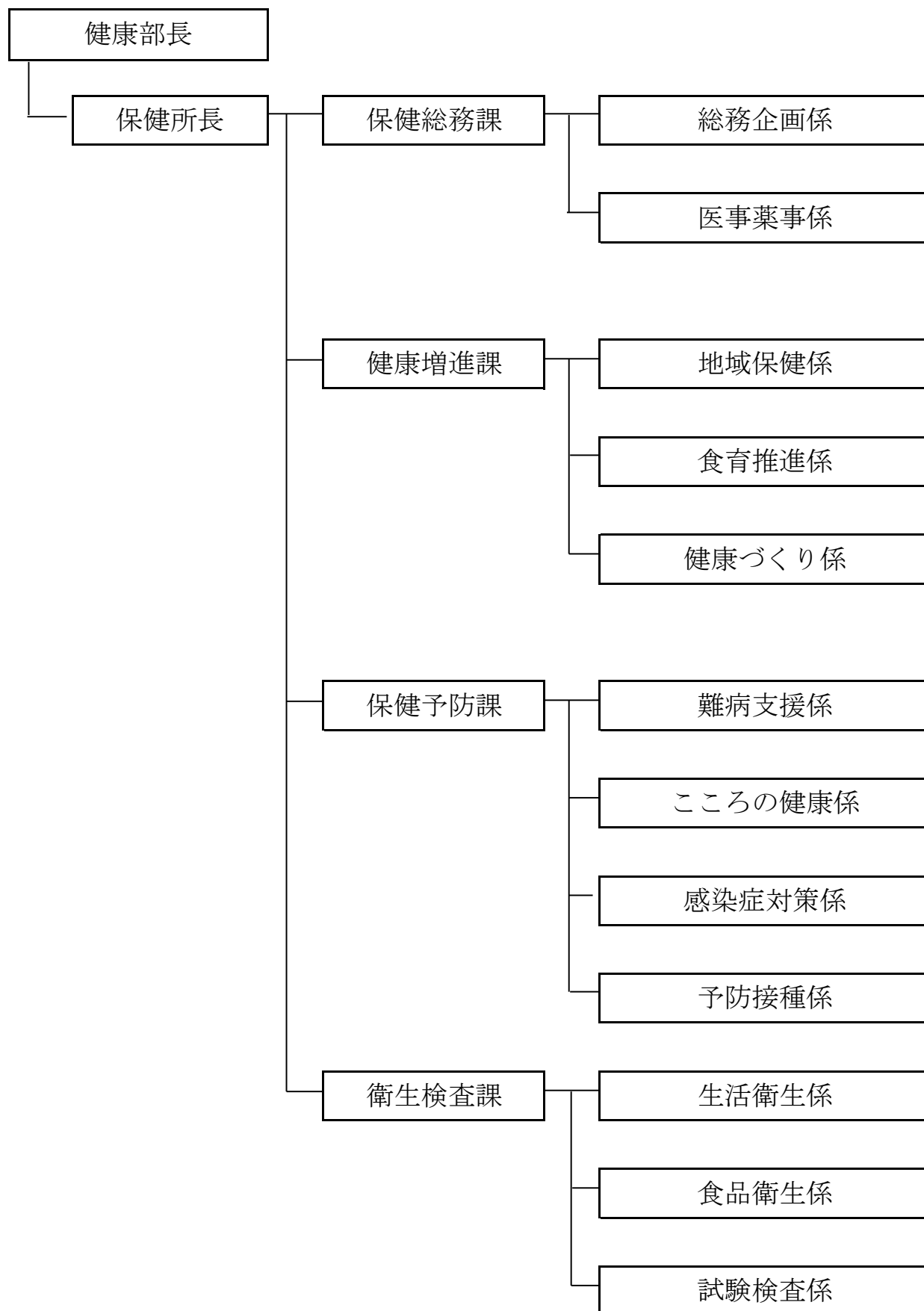
2階 保健総務課、衛生検査課、保健予防課感染症対策係
保健予防課予防接種係、食品衛生協会事務室
診察室2室、待合室、会議室2室、書庫

3階 理化学検査室、機器分析室2室、細菌検査室、感染症検査室、
洗浄滅菌室、受付室、冷蔵室、冷凍室

※屋上に太陽光発電（10kw）設備を設置

3 組織・職員数

(1) 組織機構図（令和6年4月1日現在）



(2) 職員配置 (令和6年4月1日現在)

(人)

	事務職	医師	保健師	獣医師	薬剤師	化学職	看護師	管理栄養士	栄養士	精神保健福祉士	臨床検査技師	診療放射線技師	歯科衛生士	社会福祉士	技能労務職	専門員	非常勤	合計
健康部長	1																	1
保健所長		1																1
保健総務課	課長	1																1
	総務企画係	5		1													1	7
	医事薬事係	4				3						1						8
健康増進課	課長			1														1
	地域保健係	2		6									1					9
	食育推進係	3						4	1								1	9
	健康づくり係	3		5													3	11
保健予防課	課長	1																1
	難病支援係	2		4													4	10
	こころの健康係	3		2						5				1				11
	感染症対策係	1		8		1					1						1	12
	予防接種係	2		3													2	7
衛生検査課	課長					1												1
	生活衛生係	3			4	1									4			12
	食品衛生係	1			3	4		2									1	11
	試験検査係				2	3	2				2						1	10
計	32	1	30	9	12	3	0	6	1	5	3	1	1	1	4	0	14	123

事業概要

(1) 保健総務課

N o	事業名	概要	令和5年度実績
1	救急医療事業	救急医療業務を円滑に進めるため、医療機関及び関係団体で運営する事業に対し負担金及び補助金を交付する。 また、救急救命士が行う救急業務を円滑に実施できるようサポートする前橋市メディカルコントロール協議会を運営する。	①救急対応時における医療機関と消防本部等の医療情報（診療の可否、空きベッドの有無）の迅速な連携を図ることを目的として、市内医療機関12箇所（11病院、1診療所）に「群馬県統合型医療情報システム」を配置した。 ②救急医療に関わる医療機関等との情報共有を図るため、令和5年9月に前橋市医師会が開催した「前橋市救急医療懇話会」の運営を支援した。 ③本市救急医療向上のため「前橋市メディカルコントロール協議会」を開催した。 協議会：2回（5月、2月） 議題：検証医に提出する症例の検証票作成ほか 症例検討会：5回開催（5月、8月、10月、12月、2月） 検討内容：救急現場における危険物への対応と安全管理 コロナ禍における救急体制について 類推トレーニング（失神の鑑別について）など
2	病院群輪番制病院運営事業	病院群輪番制により、夜間休日診療所及び休日当番医制で対応できない重病・重症患者並びに平日夜間及び土日祝日の救急搬送患者を受け入れる二次救急医療体制を確保する。	平日夜間及び休日における二次救急医療体制（内科・外科・産婦人科）を確保するため、市内4病院（日赤、済生会、群馬中央、群大）への委託により、輪番制による救急搬送患者の受入業務を実施した。 （内科、外科） 平日（18:00～翌日9:00） 土日祝日（9:00～翌日9:00） （産婦人科）※日赤、群馬中央のみ 日曜祝日（9:00～18:00）
3	医療従事者等養成事業	臨床研修医及び医学学生、看護学生等の実地研修の実施並びに看護師等養成所の運営費を補助し、医療従事者等の養成と支援を行う。	①依頼のあった学校と協議しながら医療従事者等の実習生を受け入れた。実習生の受入れ状況は次のとおり（人数は、延べ人数） ・医学生 2大学 20人 ・看護学生 6大学1学校 435人 ・管理栄養士学生 3大学 40人 ・作業療法士学生 1大学 8人 ・歯科衛生士学生 1学校 44人 ②看護師及び准看護師の確保並びに市内における保健医療体制の充実を図るため、看護師等養成所3校に対し運営に係る経費の一部を補助した。
4	休日歯科診療所補助事業	休日歯科診療所開設運営費の一部を補助し、休日の歯科診療体制を確保する。	休日における初期救急の歯科診療体制を確保するため、前橋市歯科医師会が運営する休日歯科診療所に対する運営支援を行った。 診療日：日曜・祝日、お盆、年末年始 診療時間：午前10時～正午、午後1時～3時（年末年始は午後4時） ・診療日数：74日 ・患者総数：458人（一般 448人 小児（6歳未満）10人） ・延べ従事者数：歯科医師 83人、歯科衛生士 89人
5	医療施設・設備整備補助事業	群馬県救急医療施設設備整備補助金を活用し、医療施設・設備整備に対する補助金の交付を行い、市民の健康増進を図る。	①市民の保健医療を充実させるため、群馬中央病院の医療設備整備事業に対し補助を行った。 ②地域災害拠点病院における災害時の保健医療体制の充実を図るため、済生会前橋病院の自家発電装置の更新事業に対し補助を行った。

令和 6 年度の取組	事業費（千円）	
	R5決算	R6予算
①「群馬県統合型医療情報システム」について、運用主体である県と連携しながら効果的な活用を図る。 ②救急医療に関わる医療機関等との情報共有を図ることを目的として、令和 6 年 9 月に前橋市医師会が開催予定の「前橋市救急医療懇話会」の運営を支援する。 （全体会議 1 回開催予定） ③本市救急医療の向上のため「前橋市メディカルコントロール協議会」を開催する。 （協議会 2 回、症例検討会 5 回開催予定） 5 月 16 日、8 月 1 日開催済	335	412
平日夜間及び休日における二次救急医療体制（内科・外科・産婦人科）を確保するため、市内 4 病院（日赤、済生会、群馬中央、群大）への委託により、輪番制による救急搬送患者の受入業務を実施する。 ・診療日、診療時間、診療科目は、左記に記載のとおり	88,132	87,780
①依頼のあった学校と協議しながら、医療従事者等の実習生を受け入れる。 ②看護師及び准看護師の確保を促進し、市内における保健医療体制の充実を図るため、看護師等養成所の運営費の一部を補助する。	23,224	25,534
休日歯科診療所は、令和 6 年 4 月に開設した「まえばし医療センター」内に機能移転するとともに、市が運営主体となったため、本事業は、令和 5 年度をもって終了した。	4,500	—
地域災害拠点病院における災害時の保健医療体制の充実を図るため、済生会前橋病院の自家発電装置の更新事業に対し補助を行う。	20,287	30,735

(1) 保健総務課

No	事業名	概要	令和5年度実績
6	地域医療推進事業	地域医療の確保及び充実を図るため、公的病院等に対して運営助成を行う。	地域医療の確保及び充実を図るため、不採算医療等の機能を担う公的病院等が実施する次の事業に対して助成を行った。 ①救急告示病院運営事業：31,111千円 ②救命救急センター運営事業：37,240千円 ③周産期医療運営事業：6,981千円 ④小児医療運営事業：5,863千円
7	AED設置・貸出事業	市内の救急救命率を向上させるため、自動体外式除細動器（AED）の設置及び貸出しを行う。	①自動体外式除細動器（AED）の設置状況 ※カッコ内は使用実績 ・市有施設 257施設・288台（6件） ・市内コンビニエンスストア 144施設・144台（2件） ②地域イベント等への貸出し ・自治会行事などの地域のイベントに対する貸出し 50件（0件） ③AEDの屋外設置 ・前橋中央イベント広場（まちなか/千代田町） ・新田小学校内の放課後児童クラブ分を施設出入口に移設 （前橋中央イベント広場AED）  
8	公衆浴場経営安定化事業	保健衛生の向上に寄与し、公共性の高い公衆浴場の経営安定・継続化を図る。	市民の公衆浴場の利用機会の確保を図り、公衆衛生の向上及び増進に寄与するため、市内の公衆浴場に対し運営費の一部を補助した。 2件 314千円
9	休日当番医制事業	在宅当番医制による休日診療（内科、小児科、外科、婦人科、耳鼻科及び眼科）を実施し、救急医療体制を確保する。	休日における初期救急医療を確保するため、前橋市医師会への委託により、市内診療所における休日診療を実施した。 診療時間：9時から16時まで 診療科目：内科、小児科、外科、婦人科、耳鼻咽喉科、眼科 （婦人科、耳鼻咽喉科、眼科は、高崎市と隔日輪番） ・休日診療日数 73日 ・延べ従事医療機関数 556医療機関 ・延べ受診者数 25,096人（小児科7,120人、内科9,792人、外科4,226人、婦人科396人、耳鼻科2,164人、眼科1,398人）

令和6年度の取組	事業費（千円）	
	R5決算	R6予算
地域医療の確保及び充実を図るため、不採算医療等の機能を担う公的病院等が実施する次の事業に対して助成を行う。 ①救急告示病院運営事業 ②救命救急センター運営事業 ③周産期医療運営事業 ④小児医療運営事業	84,895	82,000
①自動体外式除細動器（AED）の設置状況（令和6年7月1日現在） ・市有施設 256施設・286台 ・市内コンビニエンスストア 146施設・146台 ②地域イベント等への貸出し ・自治会行事をはじめとする地域のイベントに対する貸出し （令和6年2月、しんでん（新田小）児童クラブ設置AED） 	11,556	11,611
市民の公衆浴場の利用機会の確保を図り、公衆衛生の向上及び増進に寄与するため、市内の公衆浴場に対し運営費の一部を補助する。	314	314
休日における初期救急医療を確保するため、前橋市医師会への委託により、市内診療所における休日診療を実施する。 （休日診療体制） 診療時間及び診療科目は、令和5年度から変更なし ・休日診療日数 72日 ・延べ従事医療機関数 550医療機関 ※新たに開設した「まえばし医療センター」において、休日当番医の一部（小児科、内科、外科）を実施する。 （広報まえばし8月号） 	11,977	9,625

(1) 保健総務課

No	事業名	概要	令和5年度実績
10	夜間急病診療所管理運営事業	夜間の急病患者に対する応急診療（一次救急）を行うため、夜間急病診療所を開設する。	(旧) 夜間急病診療所の管理及び運営 令和5年度受診者数 計6,567人 ・夜間診療（20時～23時）5,662人 ・昼間診療（9時～12時）905人 ※4・5月及び12～3月上旬の日曜祝日、年末年始 ・季節性インフルエンザ等の感染症の検査を実施 検査件数3,275件
11	まえばし医療センター管理運営事業	市民の初期救急医療体制確保のため、まえばし医療センターを開設する。	令和6年4月のまえばし医療センター開設に向け、建物本体及び外構工事や、医療備品の整備、関係機関との協議、開設に係る市民周知（広報掲載、記者会見、チラシ配布）などを行った。

《参考》

まえばし医療センター施設概要

構造：鉄骨造2階建て

延床面積：2149.77㎡

1階：夜間休日診療所、健康危機管理物品倉庫

2階：休日歯科診療所、健康危機管理物品倉庫、歯科医師会事務局、共用会議室

(夜間休日診療所)

新興感染症等への対応に備え、陰圧式空調を配備した感染症専用エリア



(休日歯科診療所)

受診者のプライバシーや感染症対応に配慮した個室の診察室

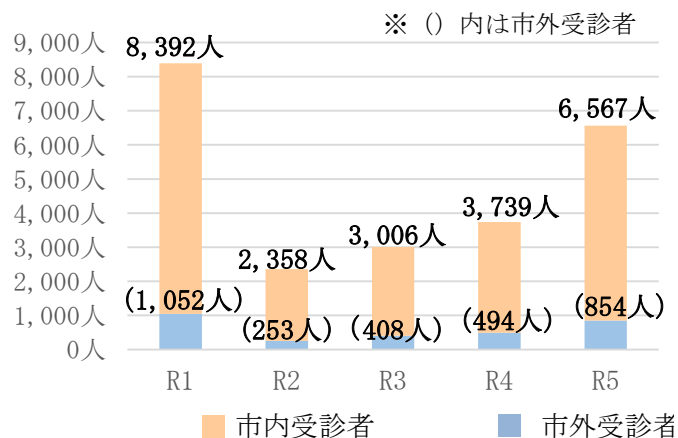


令和6年度の取組	事業費（千円）	
	R5決算	R6予算
旧施設建物解体工事 令和6年8月着工、令和7年4月竣工予定	134,450	100,832
まえばし医療センターの管理・運営 夜間休日診療所 （夜間診療）診療科目：内科、小児科 診療日：毎日 診療時間：20時～23時まで （休日昼診療）診療科目：内科、小児科、外科 診療日：日曜、祝日、12/29～1/3 診療時間：9時～正午まで及び13時30分～16時まで 休日歯科診療所 診療日：日曜、祝日、8/13～15、12/29～1/3 診療時間：10時～正午まで及び13時～15時まで（年末年始は16時まで）	603,934	227,218

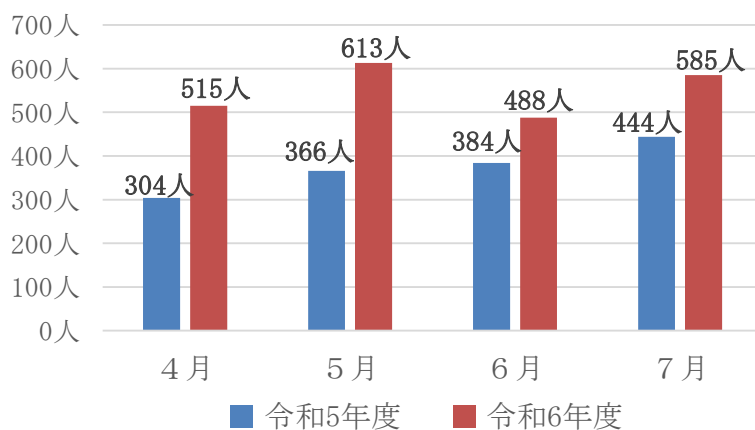
《参考》

まえばし医療センター受診者数実績

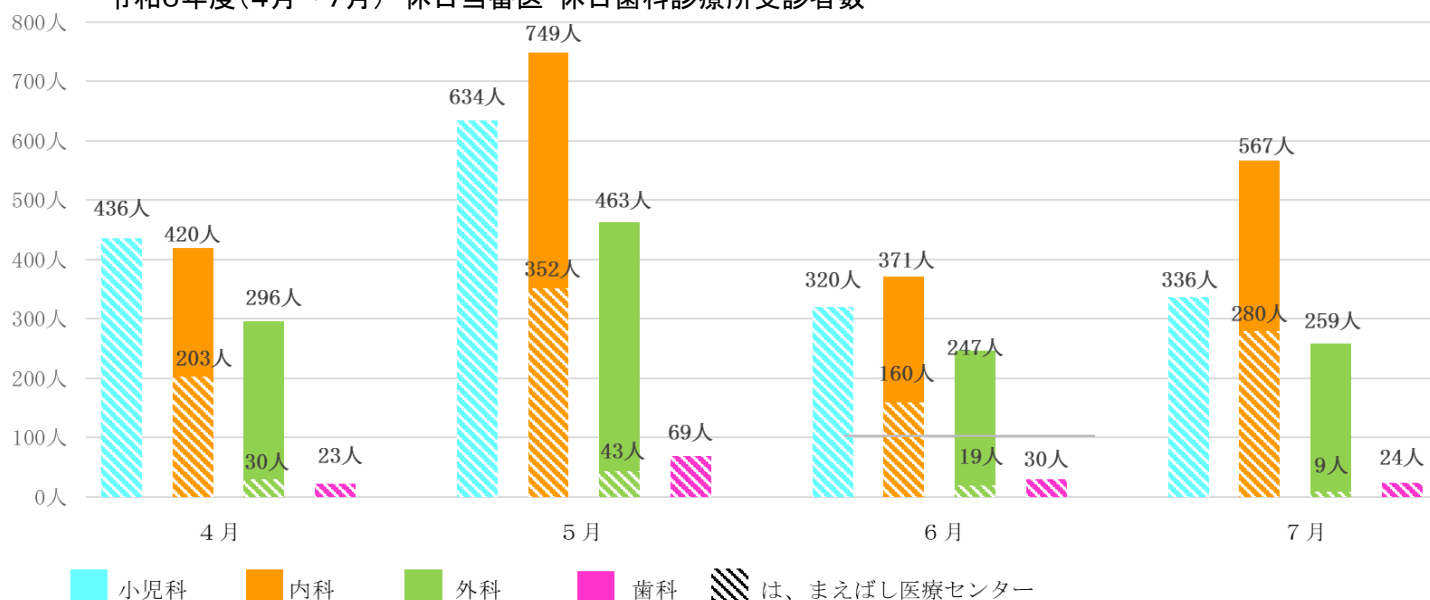
○夜間急病診療所過去5年間の受診者数



○夜間休日診療所（夜間診療受診者数（4月～7月）



令和6年度（4月～7月）休日当番医・休日歯科診療所受診者数



(1) 保健総務課

N o	事業名	概要	令和 5 年度実績																																																
12	水道事業会計負担事業	土地区画整理事業等に伴う排水管布設費に対し出資し、及び水道事業会計経費の負担をすることにより、地域の公衆衛生の確保を図る。	公営企業の経営の健全化を促進するという国の方針（総務省通知）に基づき、市の一般会計から前橋市公営企業に次の繰出金を支出した。 ①区画整理事業に伴う配水管布設工事費の負担：7,777千円 ②水道事業会計に係る負担金及び補助金の支出：11,861千円																																																
13	保健所管理運営事業	施設利用者及び職員の安全を確保するため、保健所施設の保守点検及び適正管理を行う。	①令和5年7月20日に保健所運営協議会を開催した。 ②医療従事者等の免許証に係る申請の受付・交付を行った。 ③保健所の空調設備や電気設備などの各種設備の保守及び修繕を実施した。 各種免許における申請受付数実績(国家資格) <table><tr><th>免許種別</th><th>R 4</th><th>R 5</th><th>免許種別</th><th>R 4</th><th>R 5</th></tr><tr><td>医師</td><td>94</td><td>99</td><td>診療放射線技師</td><td>24</td><td>162</td></tr><tr><td>歯科医師</td><td>21</td><td>8</td><td>臨床検査技師</td><td>29</td><td>18</td></tr><tr><td>薬剤師</td><td>68</td><td>50</td><td>理学療法士</td><td>73</td><td>68</td></tr><tr><td>保健師</td><td>85</td><td>68</td><td>作業療法士</td><td>36</td><td>32</td></tr><tr><td>助産師</td><td>18</td><td>16</td><td>管理栄養士</td><td>41</td><td>22</td></tr><tr><td>看護師</td><td>371</td><td>342</td><td>視能訓練士</td><td>6</td><td>2</td></tr><tr><td>計</td><td>657</td><td>583</td><td>計</td><td>209</td><td>745</td></tr></table>	免許種別	R 4	R 5	免許種別	R 4	R 5	医師	94	99	診療放射線技師	24	162	歯科医師	21	8	臨床検査技師	29	18	薬剤師	68	50	理学療法士	73	68	保健師	85	68	作業療法士	36	32	助産師	18	16	管理栄養士	41	22	看護師	371	342	視能訓練士	6	2	計	657	583	計	209	745
免許種別	R 4	R 5	免許種別	R 4	R 5																																														
医師	94	99	診療放射線技師	24	162																																														
歯科医師	21	8	臨床検査技師	29	18																																														
薬剤師	68	50	理学療法士	73	68																																														
保健師	85	68	作業療法士	36	32																																														
助産師	18	16	管理栄養士	41	22																																														
看護師	371	342	視能訓練士	6	2																																														
計	657	583	計	209	745																																														
14	健康危機管理対策事業	市民の生命や健康の安全を脅かす健康危機の発生に適切に対応するため、健康被害の発生予防、拡大防止等に必要の対策を行う。	災害や新興感染症等の発生に備えるため、次のとおり医療物資を購入した。 要備蓄数については、令和2年のコロナ禍時における各医療機関への配布実績をもとに、1か月程度対応可能な数を想定している。 医療物資別備蓄数(令和6年7月1日現在) <table><tr><th>医療物資の名称</th><th>R5購入数</th><th>要備蓄数</th><th>R5年度末備蓄数</th></tr><tr><td>N 9 5 マスク</td><td>-</td><td>6,000</td><td>6,570</td></tr><tr><td>アイソレーションガウン</td><td>-</td><td>6,000</td><td>6,600</td></tr><tr><td>サージカルマスク</td><td>100,000</td><td>100,000</td><td>101,400</td></tr><tr><td>ニトリル手袋</td><td>-</td><td>12,000</td><td>10,900</td></tr><tr><td>フェイスシールド</td><td>-</td><td>1,000</td><td>3,068</td></tr><tr><td>防護具キット</td><td>-</td><td>500</td><td>550</td></tr></table>	医療物資の名称	R5購入数	要備蓄数	R5年度末備蓄数	N 9 5 マスク	-	6,000	6,570	アイソレーションガウン	-	6,000	6,600	サージカルマスク	100,000	100,000	101,400	ニトリル手袋	-	12,000	10,900	フェイスシールド	-	1,000	3,068	防護具キット	-	500	550																				
医療物資の名称	R5購入数	要備蓄数	R5年度末備蓄数																																																
N 9 5 マスク	-	6,000	6,570																																																
アイソレーションガウン	-	6,000	6,600																																																
サージカルマスク	100,000	100,000	101,400																																																
ニトリル手袋	-	12,000	10,900																																																
フェイスシールド	-	1,000	3,068																																																
防護具キット	-	500	550																																																

令和6年度の取組	事業費（千円）																												
	R5決算	R6予算																											
国の方針（総務省通知）に基づき、市の一般会計から前橋市公営企業に次の繰出金を支出する。 ①区画整理事業に伴う配水管布設工事費の負担 ②水道事業会計に係る負担金及び補助金の支出	19,638	110,732																											
①保健所運営協議会を開催する。 ②医療従事者等の免許証に係る申請の受付・交付を行う。 ③保健所の施設及び設備の保持管理を行う。 各種免許における申請受付数実績(県資格) <table border="1"> <thead> <tr> <th>免許種別</th><th>R 4</th><th>R 5</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>栄養士</td><td>79</td><td>70</td></tr> <tr> <td>調理師</td><td>90</td><td>76</td></tr> <tr> <td>製菓衛生師</td><td>21</td><td>27</td></tr> <tr> <td>クリーニング師</td><td>2</td><td>8</td></tr> <tr> <td>受胎調節実地指導員</td><td>4</td><td>3</td></tr> <tr> <td>准看護師</td><td>103</td><td>104</td></tr> <tr> <td>死体解剖認定資格</td><td>1</td><td>-</td></tr> <tr> <td>計</td><td>300</td><td>288</td></tr> </tbody> </table>	免許種別	R 4	R 5	栄養士	79	70	調理師	90	76	製菓衛生師	21	27	クリーニング師	2	8	受胎調節実地指導員	4	3	准看護師	103	104	死体解剖認定資格	1	-	計	300	288	48,168	49,252
免許種別	R 4	R 5																											
栄養士	79	70																											
調理師	90	76																											
製菓衛生師	21	27																											
クリーニング師	2	8																											
受胎調節実地指導員	4	3																											
准看護師	103	104																											
死体解剖認定資格	1	-																											
計	300	288																											
医療物資の購入・備蓄 健康危機管理物品倉庫にて医療物資を保管し、災害や新興感染症等の発生に備える。 ・N95マスク2,000枚、防護具キット100セットを購入予定 健康危機管理物品倉庫（まえばし医療センター内） 	650	1,126																											

(1) 保健総務課

No	事業名	概要	令和5年度実績
15	医事薬事指導事業	市民が安心して利用できる医療環境づくりを推進するため、医療機関、薬局等への許認可・監視指導等を行う。	①病院、診療所等の許認可、監視指導等：50件（病院26 一般診療所(有床) 6 一般診療所(無床) 2 施術所(あん摩・鍼灸) 5 施術所(柔道整復) 7 衛生検査所 4) ②薬局、医薬品及び医療機器販売業等の許認可、監視指導等：286件 （薬局72 薬局製造販売医薬品製造販売業 1 薬局製造販売医薬品製造業 1 店舗販売業23 卸売販売業15 高度管理医療機器等販売業・貸与業46 管理医療機器販売業・貸与業128） ③毒物及び劇物販売業等の登録、監視指導等：29件（一般販売業26 農薬用品目販売業 2 特定品目販売業 1） ④温泉利用許可施設の監視指導：42件（群馬県と合同で実施） ⑤薬物乱用防止の啓発活動：6.26ヤング街頭キャンペーン（6月26日：JR前橋駅、新前橋駅前 2,950人に啓発） 前橋まつりキャンペーン(10月7日：前橋市中心市街地 2,400人に啓発) 懸垂幕の設置（6月中旬～7月中旬：保健センター） 薬物乱用防止指導員による啓発活動(通年：市内の小・中・高9校 3,328人に啓発) 各地域における啓発活動(通年：各地区の集会、街頭等 延べ30回) ⑥医療安全相談：年間相談件数47件：電話又は対面
16	保健衛生統計調査事業	人口及び厚生労働行政施策の基礎資料を得ることを目的として、統計法等に基づき各種調査を実施する。	①人口動態調査（通年） ②国民生活基礎調査（6月） 調査地区：市内2地区 ③社会保障・人口問題基本調査【第9回人口移動調査】（7月） 各世帯を構成する世帯員が人生の節目でどのような移動をしたのか、将来どのような移動をする予定があるかを明らかにし、人口減少社会における地域人口変動に対応するための基礎資料を得るために行った。 調査地区：市内2地区 ・患者調査（8月・3年ごと） 病院及び診療所を利用する患者についての実態を明らかにし、医療行政の基礎資料を得るため、国により無作為抽出された市内50か所の医療機関を対象に行った。 ・医療施設静態調査（8月・3年ごと） 病院及び診療所の分布・整備の実態を明らかにするとともに、医療施設の診療機能を把握し、医療行政の基礎資料を得るため、市内全ての医療機関を対象に行った。
17	職員人件費等	保健所職員人件費等	保健所の職員人件費等

令和6年度の取組	事業費（千円）	
	R5決算	R6予算
①病院、診療所等の許認可、監視指導等 ②薬局、医薬品及び医療機器販売業等の許認可、監視指導等 ③毒物及び劇物販売業等の登録、監視指導等 ④温泉利用許可施設の監視指導 ⑤薬物乱用防止の啓発活動（写真） ⑥医療安全相談 令和6年6月26日（水）に実施した ヤング街頭キャンペーンの様子  <新前橋駅>  <前橋駅>	935	1,016
①人口動態調査（通年） 人口動態事象（出生・死亡・死産・婚姻・離婚）を把握し、人口及び厚生労働行政施策の基礎資料を得るために実施する。 ②国民生活基礎調査（6月） 国民生活の基礎的事項を把握し厚生労働行政の企画運営に必要な基礎資料を得るとともに、各種調査の親標本を設定するために実施する。 調査地区：：市内2地区 ③社会保障・人口問題基本調査【第9回世帯動態調査】（7月） 高齢者世帯や、ひとり親世帯の動向を把握し、生活に密着したサービス供給計画の策定等に広く活用される基礎資料を得るために実施する。 調査地区：市内2地区 ④医師・歯科医師・薬剤師調査（隔年12月） 医師、歯科医師及び薬剤師について、性別、業務の種別、従事場所及び診療科名等による分布を明らかにし、厚生労働行政の基礎資料を得るために実施する。	628	855
保健所の職員人件費等	889,448	792,135
保健総務課 計	1,943,071	1,531,177

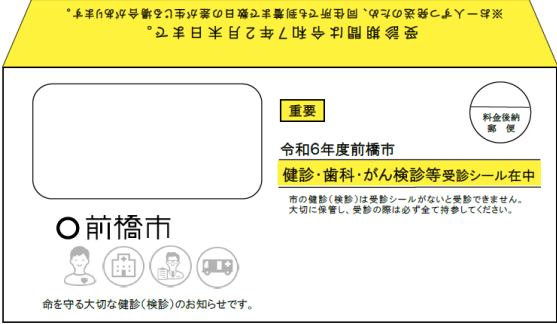
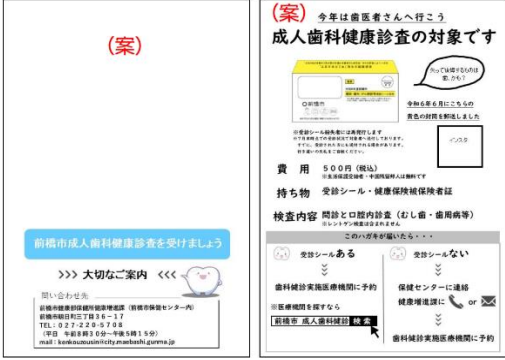
(2) 健康増進課

No	事業名	概要	令和5年度実績
1	保健センター管理運営事業	施設利用者及び職員の安全を確保するため、保健センター施設の保守点検及び適正管理を行う。	①保健センターの管理、運営 ②公用車等備品の管理 ③会計年度任用職員等の任用、研修・会議出席など
2	健康教育・相談事業	生活習慣病の予防その他健康の保持増進に関する事項について、専門職種が連携し、健康教育・健康相談を行う。	①地区組織支援 保健推進員支援（175回、4,158人）、食生活改善推進員支援（66回、899人） ②喫煙者個別健康教育（14回、延べ49人） ③各種健康増進教室（延べ人数） ・病態別教室（糖尿病、腎臓病編）6回、37人 ・女性の健康づくりに関する健康教室5回、62人 ・栄養に関する健康教室9回、93人 ・運動に関する健康教室85回、1272人 ・市民健康講座、研修会4回、206人（Web視聴者を含む。） ・いきいき健康教室等163回、5,964人 ④健康相談（延べ人数） ・窓口243回、1,402人 ・電話243回、1,896人 ・その他健康相談80回、1024人
3	健康増進等健康診査事業	国保特定健診、後期高齢者健康診査に合わせ、市独自の健康診査により、生活習慣病や各種疾患の予防と早期発見の意識を高め、市民の健康の保持・増進を図る。	①健康増進健康診査 受診者415人 受診率11.7% ②市追加検査 受診者34,820人 受診率32.1%

令和6年度の取組	事業費（千円）	
	R5決算	R6予算
①保健センターの管理、運営 ②公用車等備品の管理 ③会計年度任用職員等の任用、研修・会議出席など	35,563	33,236
①地区組織支援 各地区保健推進員定例会にて研修を実施 食生活改善推進員支援 ②喫煙者個別健康教育の実施 禁煙を考えている人への禁煙支援（面談、電話相談等）を実施 ③各種健康増進教室の開催 ・病態別教室（糖尿病、腎臓病編）4回 ・女性の健康づくりに関する健康教室 4回 女性のためのリラクゼーション講座、骨粗鬆症講座 ・栄養に関する健康教室 14回 ・運動に関する健康教室 83回 健康チャレンジ教室、みんなで家トレ！ ・市民健康講座、研修会 4回 ・健康ステップアップセミナー 企業、地域からの要望により実施 ④健康相談の実施 窓口、電話で随時実施 月いち健康相談を年10回実施 大学生への栄養相談年2回実施	911	2,853
 		
①生活保護受給者等の健康診査の実施 対象：40歳以上の生活保護受給者、中国残留邦人等 ②市追加検査の実施 前橋市国民健康保健特定健康診査、後期高齢者健康診査、健康増進健康診査と同時に追加検査を実施	57,820	80,214

(2) 健康増進課

No	事業名	概要	令和5年度実績
4	がん検診事業	がんの早期発見とがんによる死亡を減少させるため、各種がん検診を実施する。	胃がん検診 受診者 X線1,661人、内視鏡 16,103人 受診率 9.1% 大腸がん検診 受診者 31,885人 受診率 15.0% 子宮頸がん検診 受診者 11,359人 受診率 8.6% 乳がん(甲状腺)検診 受診者 9,279人 受診率 9.0% 胸部(結核・肺がん)検診 受診者 38,849人 受診率 18.2% 前立腺がん検診 受診者 13,368人 受診率 16.9%
5	骨粗鬆症検診事業	早期に骨量減少者を発見し、骨粗鬆症を改善・予防するために骨粗鬆症検診を実施する。 ・対象者：年度40・45・50・55・60・65・70歳になる女性	受診者数 2,769人 受診率 18.2%
6	歯周疾患検診事業	高齢期における健康を保持し、食べる楽しみを享受できるように歯の喪失を予防することを目的とする。	①成人歯科健康診査 受診者数1,724人、受診率3.9% ②健康増進歯科健康診査 受診者数8人、受診率5.1%

令和6年度の取組	事業費（千円）	
	R5決算	R6予算
6種のがん検診の実施 胃がん検診：対象者40歳以上の人 大腸がん検診：対象者40歳以上の人 子宮頸がん検診：対象者20歳以上の女性 乳がん（甲状腺）検診：対象者40歳以上の女性 胸部（結核・肺がん）検診：対象者40歳以上の人 前立腺がん検診：対象者50歳以上の男性   マンモグラフィー（集団検診車） 受診シール封筒	815,412	860,423
令和6年度に40・45・50・55・60・65・70歳を迎える女性を対象に、骨粗鬆症検診を実施	7,054	7,153
①成人歯科健康診査 令和6年度に年度20・25・30・35・40・45・50・55・60・65・70歳を迎える市民に成人歯科健康診査を実施 50歳、60歳の7月末時点での未受診者に対し、受診勧奨ハガキを送付 おもてなし専門学校で歯科健診受診勧奨を実施 ②健康増進歯科健康診査 前年度75歳になった生活保護受給者等を対象に歯周疾患検診（成人歯科健康診査）を実施   受診勧奨ハガキ おもてなし専門学校での受診勧奨	8,165	8,719

(2) 健康増進課

No	事業名	概要	令和5年度実績
7	肝炎ウイルス検診事業	C型肝炎は自覚症状が乏しく、長期的には肝硬変、肝がんの発症が考えられるため肝炎ウイルス検診を実施する。	節目検診：受診者数 235人 受診率 6.0% 節目外検診：受診者数 703人
8	健康増進事業	市民の健康の維持増進を図る。	①前橋市健康づくり推進協議会 2回、委員18人 ②前橋市みんなですすめる歯と口腔の連絡会議 2回、委員15人 ③保健推進員協議会の理事会を年6回、地区ごとの定例会を年6回開催。推進員609人 ④がん患者アピアランスサポート事業 利用者数129人、支払額3,729,112円 ⑤若年がん患者在宅療養支援事業 利用者3人、支払額233,064円
9	食育推進事業	食育の総合的、計画的な推進を図る。	①食育の総合的、計画的な普及・啓発事業を実施4回588人 ②第4次食育推進計画（元気、まえばし 食育プラン）の策定 ③食育推進会議2回実施 ④栄養教室等開催547回、参加者数4,863人、その他活動3,823件、対応数15,193人 （食生活改善推進員数：289人）   R5食育月間イベント （道の駅まえばし赤城） R5防災フェアでの 食料備蓄啓発
10	スマイル健康診査事業	若い世代（18～39歳）に健康診査の機会を設け、疾病の予防や早期発見、早期治療により市民の健康管理を図る。	①スマイル健康診査 受診者838人（内訳：異常なし149人、要指導483人、要医療206人）

令和6年度の取組	事業費（千円）	
	R5決算	R6予算
次の対象者に肝炎ウイルス検診を実施する。 ・令和6年度に40歳を迎える人 ・41歳以上の人で、過去に受診機会を逃した人、過去に肝機能異常を指摘されたことがある人、広範な外科的処置を受けたことのある人又は妊娠・分娩時に多量に出血したことがある人で定期的に肝機能検査を受けていない人	3,232	3,620
①健康まえばし21（第3次計画）の策定・推進 ②「みんなですすめる歯と口腔の健康づくり条例」に基づいた切れ目のない歯と口腔の健康づくりの推進 ③保健推進員による地域住民の健康づくりの推進 ④がん患者アピアランスサポート事業により、心理的及び経済的な負担を軽減して、生活の質の向上等を支援する。 ⑤若年がん患者在宅療養支援事業を開始し、介護保険の適用外になっている0～39歳の末期がん患者の在宅療養を支援する。	23,418	18,517
①食育の総合的、計画的な普及・啓発事業を実施する。 ②第4次食育推進計画（元気 まえばし 食育プラン）の推進を図る。 ③食育推進会議（委員19人） ④食生活改善推進事業（食生活改善推進員数：293人）  R6食育月間イベント （前橋プラザ元気21）  R6若い世代への食育推進 （健康診断時ベジチェックによる野菜摂取啓発） 	2,693	3,546
①スマイル健康診査を実施し、結果により保健指導を実施する。 実施日：8/20（火）、24（土）、28（水）、30（金）、9/1（日） 受診対象：市内在住の18歳～38歳	5,964	7,793
健康増進課 計	960,232	1,026,074

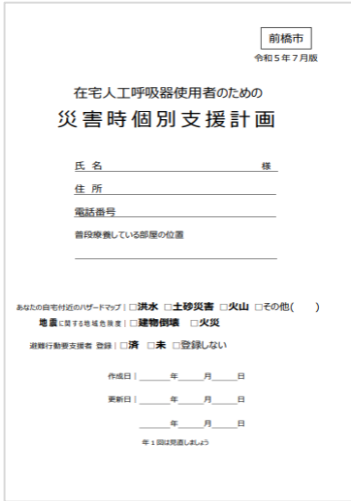
(3) 保健予防課

No	事業名	概要	令和5年度実績
1	精神障害者医療	精神障害者の医療費の負担を軽減する。	①自立支援医療（精神通院） （R5年度末 受給者数：5,777人、前年度比+184人） ②精神障害者保健福祉手帳 （R5年度末 所持者数：3,454人、前年度比+231人） ③精神障害者福祉サービス支給決定事業 （744件、うち新規申請171件）
2	新型コロナウイルスワクチン接種事業	新型コロナウイルスワクチンの接種を円滑に進め、希望する人が安心して迅速に接種できる体制を構築する。	①令和5年春開始接種（令和5年5月～9月） ・対象：初回接種が完了した65歳以上の者、基礎疾患を有する者等、医療従事者等 ・接種人数：70,022人 接種率27.2%（R5.9.20時点） ②令和5年秋開始接種（令和5年9月～令和6年3月） ・対象：初回接種が完了した生後6か月以上の者 ・接種人数：91,646人 接種率35.9%（R6.3.31時点）
3	予防接種事業	感染のおそれのある疾病の発生・まん延を防止する。	①定期予防接種 対象者に接種勧奨を実施。うち、令和5年度HPV9価定期化に伴う案内送付（実績 定期接種対象者：5,498人 キャッチアップ接種対象者：11,981人） ②任意予防接種 （新）帯状疱疹任意予防接種費用一部助成開始（実績 生ワクチン732人、不活化ワクチン12,087人） ※ 季節性インフルエンザ接種費用支援（中学3年生 978人、高校3年生相当 621人） ③風しん抗体検査（実績 風しん追加的対策抗体検査実施：367人 妊娠希望者等抗体検査実施：260人）

令和 6 年度の取組	事業費（千円）	
	R5決算	R6予算
①自立支援医療受給者証の申請受付、交付事務：有効期限 1 年間 ②精神障害者保健福祉手帳の申請受付、交付事務：有効期限 2 年間 ※①②ともに審査・決定は群馬県（こころの健康センター） ③精神障害者福祉サービス支給決定事業	683	1, 008
・ 令和 6 年 3 月 31 日に新型コロナワクチンの特例臨時接種は終了 ・ 令和 6 年度から高齢者を対象とした定期接種に移行することから、予防接種事業に統合	981, 308	0
①定期予防接種 （新） 5 種混合定期接種化、小児用肺炎球菌15価定期化 （新）新型コロナウイルス感染症予防接種 対象：65歳以上高齢者及び厚生労働省令該当者（約100, 000人） 接種回数・時期：年 1 回・秋冬期（10月接種開始予定） ②任意予防接種 （新）季節性インフルエンザ（中学 3 年生） ③風しん抗体検査	1, 117, 963	1, 223, 995

(3) 保健予防課

No	事業名	概要	令和5年度実績
4	心の健康づくり推進事業	精神保健福祉に関する啓発及び相談等を行い、精神保健福祉対策の推進を図る。	①精神保健福祉相談等の実施 嘱託精神科医師による相談：26回（延べ人数37人） 保健師・精神保健福祉士による相談 来所相談 602人（延べ人数） 電話相談2,170人（延べ人数） 家庭訪問 223人（延べ人数） ②自殺対策 ・普及啓発：ブックキャンペーン／市立図書館永明分館 R5.9.1～9.13 市立図書館清里分館 R5.9.15～9.29 市立図書館本館 R6.2.27～3.24 自殺予防月間（9月）、自殺対策強化月間（3月） 自殺予防相談カード配布（市有施設等トイレに設置） ・研修会・会議：ゲートキーパー研修（14回、741人） 自殺対策推進協議会（R5.8.30開催） 自殺対策庁内推進会議・幹事会（R5.7.26開催） ③ひきこもり対策 ・ひきこもり家族の教室の開催：10回（延べ参加人数87人） ・ひきこもりラジオ（仮）の開催：11回（Zoomで配信）  
5	難病患者地域支援事業	難病患者に対し、総合的な相談・支援を行うとともに、在宅療養上の適切な支援を行い、もって安定した療養生活の確保と難病患者及びその家族の生活の質の向上を図る。	①療養相談会・交流会を4回実施、合計84人参加 （多発性硬化症/視神経脊髄炎、パーキンソン病、神経難病を対象） ②実務者のみを対象とした研修を3回実施（集合2回、オンライン1回の計3回） （災害の備え、難病患者のこころに寄り添う支援） 療養相談会（オンライン+会場）への参加5回 合計8回 102人参加 ③家庭訪問 延べ54人、来所面接 延べ91件、電話相談 延べ683件 ④会議の開催 5回 ⑤新規申請 421件、更新申請 2830件 ⑥申請件数 2,844件、支給額 14,515,000円 

令和6年度の取組	事業費（千円）	
	R5決算	R6予算
①精神保健福祉相談等の実施 嘱託精神科医師による相談：（定期：予約制） 保健師・精神保健福祉士による相談（随時） ②自殺対策 ・普及啓発：ブックキャンペーン（図書館の本館1回、分館2回） 自殺予防月間、自殺対策強化月間 自殺予防相談カード配布 ・研修会：ゲートキーパー研修 （新）群馬いのちの電話／気持ちに寄り添う話の聴き方（2回） ・会議：自殺対策推進協議会、自殺対策 庁内推進会議・幹事会 ③ひきこもり対策 ・ひきこもり家族の教室の開催（月1回程度） ・ひきこもりラジオ（仮）の開催（毎月第3木曜日）	4,716	4,106
①療養相談会・交流会の実施 計3回 （特発性間質性肺炎、神経難病、拡張型心筋症） ②療養支援実務者研修会の実施 年1回（テーマ：災害対策） ③訪問相談支援事業の実施（家庭訪問、来所面接、電話相談） ④難病支援方針会議の開催（難病療養支援計画・評価事業） ⑤群馬県特定医療費支給認定中核市委託事業の受託 （特定医療費支給認定事務の申請受付等） ⑥難病患者更新申請費用助成 更新申請手続に要した費用の一部について助成 1疾患につき5,000円 ⑦災害時個別支援計画の作成推進と災害対策		36,101

(3) 保健予防課

No	事業名	概要	令和5年度実績
6	結核予防事業	市民に結核に対する正しい知識の普及啓発を行い、患者への治療支援活動(DOTS)及び患者家族等に対して健康診断を行う等、結核の蔓延防止を図る。	①訪問指導(実102人(うちDOTS59人)、延べ279人(うちDOTS211人)) ②接触者健康診断(レントゲン検査12人、IGRA検査96人) ③管理検診(レントゲン検査29人、レントゲン検査+喀痰検査10人) ④結核予防週間キャンペーン(市広報・ホームページ・市役所市民課待合デジタルサイネージ掲載、懸垂幕の設置、市立図書館における特設コーナー) ⑤私立学校新入生定期健康診断補助事業(19校、2,254人:1,608,800円) ⑥社会福祉施設結核健康診断補助事業(29施設、1,363人:684,100円)
7	結核公費負担医療費給付事業	結核の適正な医療を普及するため、結核患者が医療を受けるために必要な費用を負担する。	①結核入院患者に対する医療費給付(※法37条関係)7,457,126円(申請47件、承認47件) ②結核一般患者に対する医療費補助(法37条の2関係)305,750円(申請34件、承認34件) ※法:感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律
8	感染症予防事業	感染症予防のための各種事業を行い、感染の拡大を防止し、市民の健康を保持するとともに、患者に対して適切な医療を提供する。	①感染症発生動向調査、防疫、消毒指導及び実施、感染症患者家族等に対する健康診断の実施(全数把握感染症発生届出数内訳:一類、二類感染症0件、三類感染症24件、四類感染症26件、五類感染症101件、新型インフルエンザ等感染症257件、獣医師が届出を行う動物の感染症0件) ②感染症予防研修の実施(市内保育施設を対象にWeb配信で開催。「R5年度腸管出血性大腸菌対策研修会」135施設に対して周知し、再生回数889回) ③施設巡回指導(84施設) (拡充)令和4年度までは、特別養護老人ホームと介護老人保健施設を対象としていたが、令和5年度からは入所機能を有する高齢者施設を対象とし、令和5年から令和7年まで実施予定
9	特定感染症予防事業	特定感染症について無料で検査を実施し、その感染症を早期発見し、治療につなげることで当該感染症のまん延防止や不安防止に寄与する。また、市民に対してエイズ等感染症に関する知識の普及啓発を行い、エイズ対策の推進を図る。	①HIV検査普及週間キャンペーン(懸垂幕の設置、啓発物品の無償配布等) ②世界エイズデーキャンペーン(市立図書館及び保健所における高校生のエイズメッセージ作品の写真掲示、懸垂幕の設置、臨江閣のライトアップ、啓発物品の無償配布等) ③特定感染症等検査・相談事業(45回、185人)

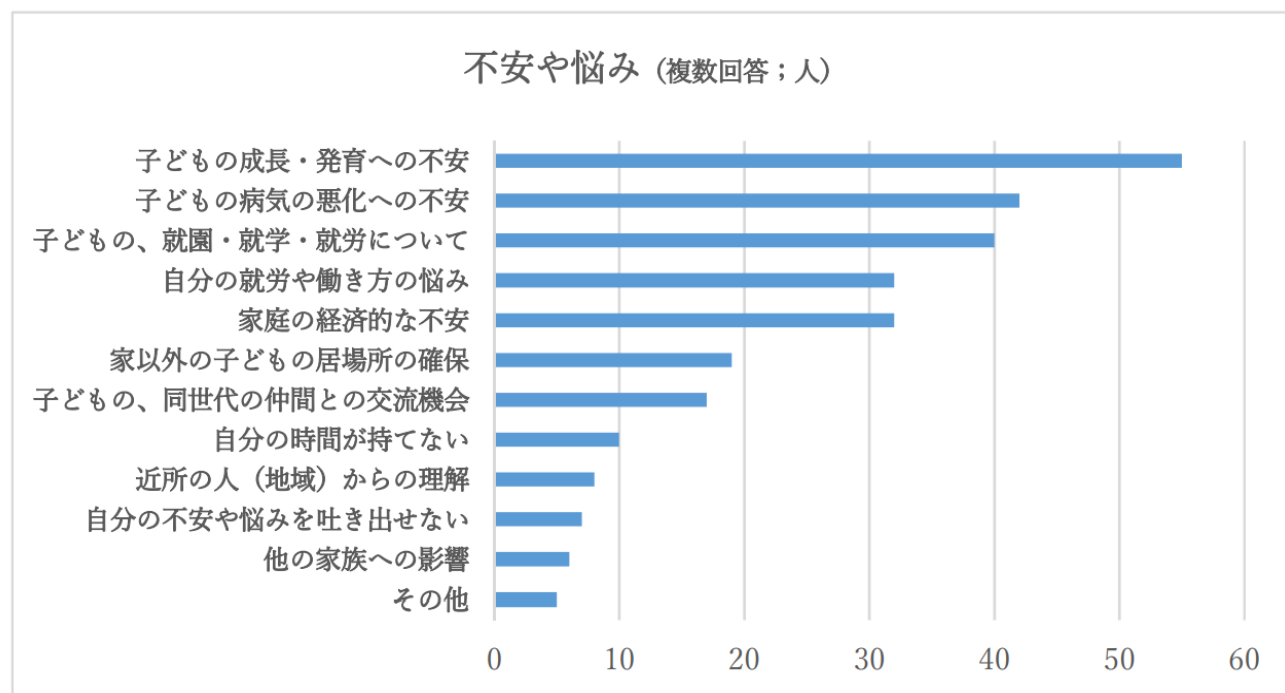
令和6年度の取組	事業費（千円）	
	R5決算	R6予算
①結核患者及び家族等に対し訪問指導を実施 ②接触者健康診断を実施 ③内服終了者の管理検診を実施 ④結核予防週間キャンペーンを実施 ⑤私立学校新入生定期健康診断補助事業 ⑥社会福祉施設結核健康診断補助事業	3,933	6,003
①結核入院患者に対する医療費給付（※法37条関係） ②結核一般患者に対する医療費補助（法37条の2関係） ※法：感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律	7,781	7,176
①感染症発生動向調査、防疫、消毒指導及び実施、感染症患者家族等に対する健康診断の実施 ②感染症予防研修の実施（市内学校養護教諭及び校医向けに保健所長によるWeb研修会を予定） ③施設巡回指導80施設実施予定	203,092	33,318
①HIV検査普及週間キャンペーン ②世界エイズデーキャンペーン ③特定感染症検査・相談事業	1,277	3,763

(3) 保健予防課

N o	事業名	概要	令和5年度実績
10	難病患者見舞金支給事業	治療の確立されていない特定疾患患者を激励するため見舞金を支給し、もって当該患者の負担の軽減を図るとともに福祉の増進を図る。	①支給者数 345人 支給額 12,420,000円
11	小児慢性特定疾病事業	慢性疾病にかかっていることにより長期にわたり療育を必要とする児童等に対し、当該疾病の治療方法に関する研究などに資する医療費の給付や児童等の自立を支援する事業を行う。	①新規申請 29件、更新申請 242件 ②開催回数 10回、審査件数 68件 ③相談支援事業 家庭訪問 延べ3件、来所面接 延べ4件、電話相談 延べ55件 (新) ニーズ調査の実施 (実施期間 R5年6月1日～R5年9月29日) アンケート回収率65.4%【回収174件/調査対象者266人】 ④申請者数 42人、支給額 1,042,542円

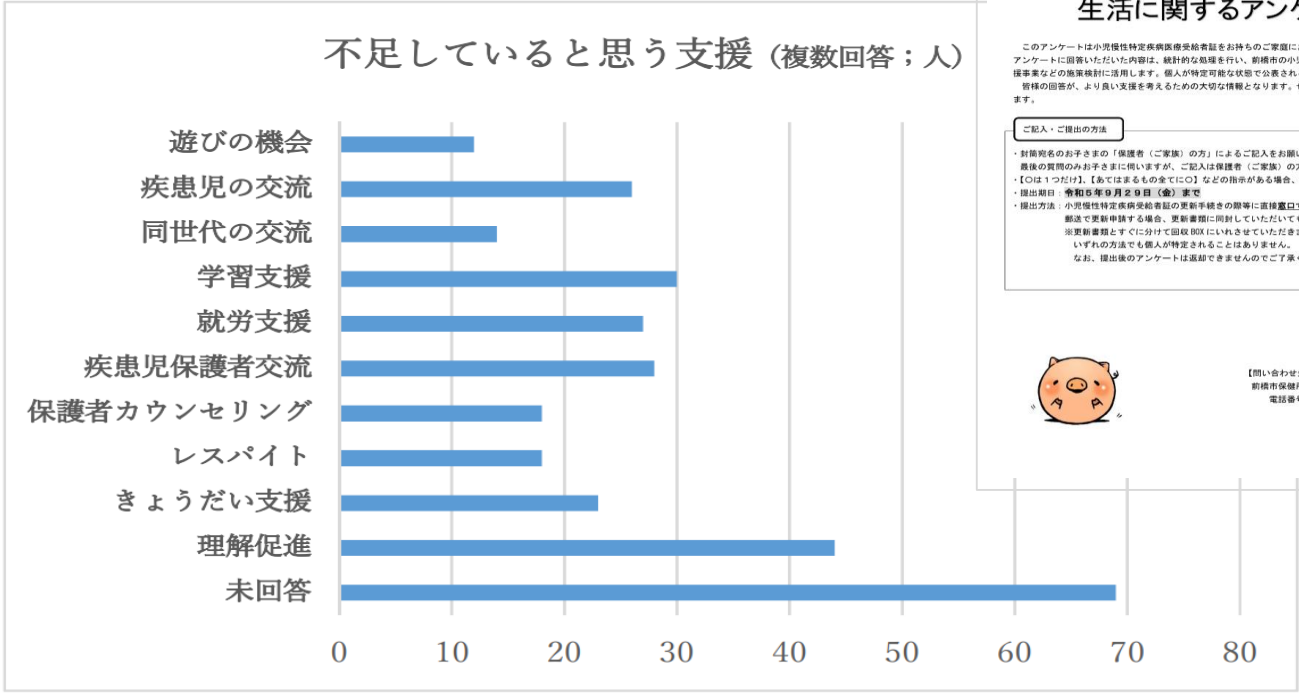
《参考》

小児慢性特定疾病児童等の生活に関するアンケートについての回答



令和6年度の取組	事業費（千円）	
	R5決算	R6予算
①過去に前橋市から見舞金の支給を受けたことのない受給者に対し、生涯に1回限り、36,000円の見舞金を支給する。	12,420	13,212
①小児慢性特定疾病医療支給に係る事務 ②小児慢性特定疾病審査会の開催 審査会委員2人 審査会12回開催予定 ③小児慢性特定疾病児童等自立支援事業の実施 相談支援事業 （新）相互交流支援事業の実施（相互交流支援事業として療養相談会・交流会を実施予定） ④小児慢性特定疾病児童等通院費の助成 県外の医療機関に通院する場合に、交通費の一部を助成する。 （通院1回ごとに、関東圏上限20,000円。それ以外上限30,000円支給。 年度内6回まで）	74,866	72,732
保健予防課 計	2,440,545	1,401,414

《参考》
 小児慢性特定疾病児童等の生活に関するアンケートについての回答



ご協力をお願いします

小児慢性特定疾病児童等の生活に関するアンケート

このアンケートは小児慢性特定疾病医療受給者証をお持ちのご家庭にお送りしています。アンケートに回答いただいた内容は、統計的な処理を行い、前橋市の小児慢性特定疾病児童等自立支援事業などの施策検討に活用します。個人が特定可能な状態で公表されることはありません。皆様の回答が、より良い支援を考えるための大切な情報となります。ぜひ、ご協力をお願いいたします。

ご記入・ご提出の方法

・対象児童のお子さまの「保護者（ご家族）の方」によるご記入をお願いします。
 最後の質問のお子さまに振りますが、ご記入は保護者（ご家族）の方でも結構です。
 ・【○は1つだけ】、【あてはまるもの全てに○】などの指示がある場合、数字に○をご記入ください。
 ・提出期日：令和5年9月29日（金）まで
 ・提出方法：小児慢性特定疾病受給者証の更新手続きの際等に直接窓口でご提出ください。
 郵送でも郵送申請する場合、更新書類に同封していただいても構いません。
 回答が滞りなく送付していただくようお願いいたします。
 いずれの方法でも個人が特定されることはありません。
 なお、提出後のアンケートは返却できませんのでご了承ください。

【問い合わせ先】

前橋市保健所 保健予防課 難病支援係
 電話番号：027-220-5785

27

(4) 衛生検査課

No	事業名	概要	令和5年度実績
1	試験検査事業	各種試験検査を行うことにより、公衆衛生の向上及び増進に寄与し、もって市民の健康な生活を確保する。	①食品の収去検査等:細菌検査182検体 理化学検査103検体 ②感染症の検査:検便(赤痢菌・サルモネラ属菌・腸管出血性大腸菌O157)840検体 [感染症発生時の患者関連] 腸管出血性大腸菌126検体 レジオネラ属菌6検体 麻疹8検体 風疹3検体 ③特定感染症の検査 HIV184検体 梅毒182検体 B型肝炎143検体 C型肝炎143検体 ④食中毒等検査 [施設のふき取り等の検査]細菌検査39検体 ウイルス検査2検体 [患者等の便の検査] 細菌検査41検体 ウイルス検査43検体 ⑤家庭用品の試買検査 ホルムアルデヒド10検体  <食品理化学検査の様子>
2	食品衛生推進事業	食中毒をはじめ食品に起因する健康被害の未然防止を図るため、食品営業施設への許可・監視指導や、消費者への食品衛生に関する情報提供等を実施する。	①旧食品衛生法に基づく許可施設 2,003施設(廃業 316施設) 改正食品衛生法に基づく許可施設 2,510施設(新規 859施設、廃業 176施設) 届出施設 1,623件 ②監視件数 2,670件 市内食中毒発生事例(令和5年度 4件) 発生日 令5.4.5、原因物質 植物性自然毒、患者数 2人 発生日 令5.4.25、原因物質 アニサキス、患者数 1人 発生日 令5.11.21、原因物質 動物性自然毒(パリトキシン様毒(推定))、患者数 2人 発生日 令6.2.24、原因物質 ノロウイルス、患者数 14人 ③収去検体数 299体(うち、旧衛生規範不適合 3検体) ④食品表示監視指導 395件、表示違反疑い等情報提供 5件、収去品の表示調査 99品 ⑤苦情及び相談件数 573件 ⑥それいけ!まえばし出前講座(生涯学習課事業との連携)10回(参加者293人) その他の市民向け又は事業者向け講習会10回(参加者325人)  <親子食品安全教室の様子>

令和6年度の取組	事業費（千円）	
	R5決算	R6予算
①食品の収去検査等:食生活の安全安心を確保するため、食品衛生法等に基づき、市内で生産又は流通している食品の検査を実施する。 ②感染症の検査:食品取扱者等を対象とした便培養検査及び感染症発生時の患者関連の検査を実施し、感染症の予防と拡大防止に努める。 ③特定感染症の検査:H I V、梅毒等を早期に発見し、特定感染症の発生の予防とまん延防止を目的とする検査を実施する。 ④食中毒等検査:食中毒等の事案に係る病因物質検索のための細菌及びウイルス検査を実施する。 ⑤家庭用品の試買検査:出生後24月以内の乳幼児用の繊維製品の検査を実施する。	22,166	27,660
①食品営業許可対象施設からの申請を受け付け、基準を満たした施設に許可を与える。また、食品営業届出対象施設からの申請内容を確認し、受理する。 ②食中毒等の飲食に起因する健康危害を未然に防止するため、食品衛生監視員が立入りを行い、指導を実施する。 ③市民の食生活の安全を確保するため、市内で生産、製造、加工及び流通している食品等について関係法令に基づき収去検査を実施する。 ④関係法令に基づき、食品表示適正化の推進を行う。 ⑤食品全般に関する苦情相談を受け付け、内容を確認し、必要に応じて対応する。 ⑥市民及び事業者に対し、食品衛生に関する知識の普及啓発を行う。	7,044	7,729

(4) 衛生検査課

No	事業名	概要	令和5年度実績																					
3	生活衛生指導事業	生活衛生関係営業施設における公衆衛生の向上と衛生環境を確保する。また、人に危害を及ぼすおそれのあるスズメバチの巣を駆除し、市民の安全で快適な生活環境を確保する。	①監視実績 <table><tr><th>施設区分</th><th>施設数</th><th>監視数</th></tr><tr><td>興行場</td><td>6</td><td>0</td></tr><tr><td>公衆浴場</td><td>41</td><td>6</td></tr><tr><td>旅館</td><td>114</td><td>34</td></tr><tr><td>理容所</td><td>334</td><td>38</td></tr><tr><td>美容所</td><td>822</td><td>82</td></tr><tr><td>クリーニング所</td><td>196</td><td>25</td></tr></table> ②駆除実績 383件（駆除費12,650円　うち：市民負担　駆除費の約1/2　6,000円、市負担　残り　6,650円）	施設区分	施設数	監視数	興行場	6	0	公衆浴場	41	6	旅館	114	34	理容所	334	38	美容所	822	82	クリーニング所	196	25
施設区分	施設数	監視数																						
興行場	6	0																						
公衆浴場	41	6																						
旅館	114	34																						
理容所	334	38																						
美容所	822	82																						
クリーニング所	196	25																						
4	狂犬病予防事業	狂犬病予防法に基づく狂犬病予防対策事業を推進する。	①動物病院での個別注射及び市内90か所（市有施設、地区公民館等）にて集合注射を実施した（割合：動物病院等　78%、集合注射22%）。 令和5年度登録数　16,886頭　⇒　注射数　12,703頭（接種率75.23%）  <集合注射の様子>																					
5	動物愛護・管理推進事業	動物の愛護及び管理に関する法律（動愛法）等に基づき、市民の動物愛護精神の高揚を図るとともに、動物の適正飼養に関する啓発並びに動物による人の生命、身体及び財産に対する侵害を防止する。	①譲渡率（（譲渡数）／（収容・引取数－返還数）*100%） 犬82.7%、猫　67.9% 譲渡講習会新規受講者数：135組（237人） ②苦情相談処理件数　犬408件、猫703件（電話相談及び現場での適正保管等の指導等） 猫の去勢・不妊手術費補助事業　オス904件、メス1,295件 ③ <table><tr><th>区分</th><th>引取り</th><th>収容</th><th>返還</th><th>譲渡</th></tr><tr><td>犬</td><td>5匹</td><td>93匹</td><td>46匹</td><td>43匹</td></tr><tr><td>猫</td><td>177匹</td><td>40匹</td><td>5匹</td><td>144匹</td></tr></table> 第一種動物取扱業登録申請数：新規　28件、更新　9件、監督指導：44事業所 ※動物愛護団体等活動支援金の交付（クラウドファンディング） 5団体　合計20,631千円 （寄附金額29,475千円（件数1,214件）　市への充当8,844千円）	区分	引取り	収容	返還	譲渡	犬	5匹	93匹	46匹	43匹	猫	177匹	40匹	5匹	144匹						
区分	引取り	収容	返還	譲渡																				
犬	5匹	93匹	46匹	43匹																				
猫	177匹	40匹	5匹	144匹																				

令和6年度の取組	事業費（千円）	
	R5決算	R6予算
①衛生法規（興行場法、公衆浴場法、旅館業法、理容師法、美容師法、クリーニング業法等）に基づく営業許可及び施設確認を実施する。 ②市民が安全に生活できるよう、刺されると危険なスズメバチの巣の駆除費用の一部助成を行う。（駆除費13,750円　うち：市民負担　駆除費の約1/2 6,500円、市負担　残り　7,250円）	7,152	3,472
①狂犬病予防法に基づき、犬の登録及び狂犬病の予防注射を実施する。 （新）デジタルサイネージ（4か所）を通じた狂犬病予防注射の接種の広報周知を実施する。 <デジタルサイネージ広報>	4,718	4,994
①犬猫の譲渡事業の推進 ②動物の適正な飼養保管に関する知識の普及、啓発その他の必要な施策を実施する。 ③犬猫の引取り、収容及び返還並びに第一種動物取扱業の指導監督を実施する。 （新）動物愛護管理センター設置に向けた準備（実施設計等） ・動物愛護管理センターの備品購入費に関するクラウドファンディングの実施を予定 ・動物愛護団体及び動物愛護に関するクラウドファンディングを実施予定 <動物愛護センター(仮称)のイメージ図>	35,036	45,105
衛生検査課　計	76,116	88,960